

# ひょうごん福祉ネット 2018(平成30)年度(第11回)事業報告

## 【1】内部研修

### I : 住民主体訪問A・Bについて(2018/8/28)

(YWCA寺内さん発表)

A実施団体：YWCA、ライフケア、てみずの会、リーフグリーン、星ヶ丘、COM, だんらん、  
コープこうべ、すず安心センター。(9団体)

- ・ハードルを下げたように見えるが収益につながらない。人材不足が深刻な課題。
- ・Aは制度外事業のみの団体にとっては8割でもメリットがあるのでは。

(だんらん宗政さん発表)

B実施団体：リーフグリーン、だんらん、西すず、助け合いネット、コープこうべ(5団体)

- ・使いづらく、今のままでは意味がない。
- ・利用者にも支援者にもメリットがない。

### II : 神戸市居住支援協議会の取り組みについて学ぶ(2018/8/28)

- ・神戸市住宅政策課住宅計画係 岡本知佳子・城戸千隼・居住支援協議会 実吉威、福祉ネット18名

「住宅の住み替えにお困りの人が増加している。しかし、家主のリスク回避による入居制限がある事から住宅にお困りの方と家主をうまくマッチングできていない。福祉と住宅で連携を図り、お困りの人がスムーズに賃貸住宅に入居できるように支援していく必要があり、ひょうごん福祉ネットの各団体に支援願いたい」旨の説明があった。

### III : 居住支援法人の実態と活動、補助金等の意見交換(2018/10/18)

- ・すまいるネット藤本育代・田中・今井・神戸市 岡本知佳子・城戸千隼・実吉威、福祉ネット17名

神戸市から前回よりも詳しく住宅セーフティネット制度に関する神戸市の施策と居住支援協議会と居住支援法人についての説明を受けた。また「住み替え相談でいっしょに住まいを探すなど、NPOと連携できないか」旨の話があった。

福祉ネットの各団体に何ができるのか、また活動内容と補助金、兵庫県下の居住支援法人4団体について質疑応答を行った。

### IV : 「ひょうごん居住支援団体発掘・育成事業」採択(500,000円)

- ・事業内容

- ①東部事務所(助け合いネット)・西武事務所(だんらん)役割分担し、以下の業務を行った。
- ②住宅相談窓口開設と看板設置(全区で7カ所)
- ③ひょうごん福祉ネットのHP改修により本事業の情報発信。
- ④各団体のHPに「神戸市居住支援協議会」と「すまいるネット」のリンク貼り、広報。
- ⑤リーフレットを更新し、家主や不動産事業者、福祉関係事業者に配布。

⑥助成事業活動報告会 2/27 参加者：宗政、藺、寺内、高梨 報告者(宗政)

⑦内部研修会 第1回(平成30年12月20日(木) 出席者18名)

第2回(平成31年1月17日(木) 出席者14名)

第3回(平成31年2月15日(金) 出席者5名)

第4回(平成31年2月21日(木) 出席者13名)

出席者延べ50名

#### ・得られた効果や成果、今後の展望等

(1) リーフレットを関係団体に配布し、直接事業について説明することができた。

(2) 相談窓口で11件の相談を受け、要配慮者のニーズを知ることができた。

(3) 内部研修で制度への理解が深まり、居住支援法人参入検討が5団体になった。

(結果的に福祉ネットから3団体が兵庫県居住支援法人の指定を頂けた。)

(4) 神戸市居住支援協議会とのつながりができた。

## 【2】外部研修・意見交換などの報告

I：総合事業について神戸市と意見交換(2018/9/25) 出席：村山・須美・宗政・寺内・関

総合事業のA・Bについて意見交換をした。

1) 訪問AはNPOが受けやすいように申請書や請求業務の緩和。NPO向けの研修会開催。

2) 訪問Bはごみ出しに特化すればニーズはある。現状では利用者・支援者にメリットない。

3) ヘルパーは70代が中心。行政の後押しがほしい。後継者が育たない。人手不足。

II：主催：ひょうごん福祉ネット「ひょうご居住支援団体発掘・育成事業」(2019/1/20 参加者33名)

「住宅セーフティネットってなあに？私たちに何ができるの？」

1部：神戸市の居住支援への取り組み 講師：神戸市住宅政策課 岡本知佳子係長

2部：住宅セーフティネットと居住支援 講師：兵庫県住宅政策課 岡正伸氏

3部：法に基づく居住支援法人とは 講師：寺川政司(近畿大学建築学部准教授)

・制度の理解を深めるとともにすまいの問題を多角的に見る視点を教わった。

・要配慮者に対する支援を具体的に考えることができるようになった。

III：主催：県社協「地域づくり支援をひも解くコミュニティワーク講座I」2019/1/22(火)

県社協からの要請があり、「共生のまちづくりを支えるコミュニティワーク力の向上のための講座」に出席した。

出席：村山、山口、寺内、高橋

IV：主催：NPO法20年全県フォーラム実行委員会/ひょうごん「NPO法人20年の全県フォーラム」

金澤副知事はNPO法人に期待しているとの話があった。

出席：須美、宗政、宇根、高梨、山口、寺内

### 【3】 情報発信事業

I : 福祉マップのリニューアル 担当 だんらん 宗政  
 A3二つ折、マップをなくしエリアごとに掲載。発行部数5000枚。  
 配布先…各団体、区役所、社協、あんすこ、福祉関係事業者など

II : フェイスブックの立上げ 6月1日～事業報告UP 担当 宇根

III : ホームページのリニューアル 担当 助け合いネット 菌

#### 例会・役員会の開催と主な事業一覧

定例会	月 日	参加数	役員会	居住支援事業	外部研修、意見交換
第1回	4/17(火)	13			
第2回	5/22(火)	18	例会打合せ		
第11回総会	6/24(日)	27		リーフレット作成	
第3回	7/24(火)	16			
第4回	8/28(火)	18		住宅政策課意見交換	
第5回	9/20(木)	16			・介護保険課意見交換会
第6回	10/18(木)	18		住宅政策課意見交換	
第7回	11/15(木)	13		補助金申請	
第8回	12/20(木)	18		補助金採択	
第9回	1/17(木)	14		相談窓口看板設置	・居住支援団体発掘・育成研修実施 ・県社協地域づくり研修に参加
第10回	2/21(木)	13		報告会	・NPO法20年全県フォーラム
第11回	3/22(木)	14		県住宅政策課訪問	

## 2019年度 役員の承認

役名	担当者氏名	団体名	
代表	村山 メイ子	(認特) 東灘地域助け合いネットワーク	再任
副代表	須見 恭子	(特) 花たば	再任
	宗政 美穂	(特) 福祉ネットワーク西須磨だんらん	再任
役員	関 忠雄	(特) リーフグリーン	再任
	寺内 真子	(公) 神戸YWCA	再任
	高梨 敦子	神戸コミュニティラボ	新任
	藤田 和史	(認特) はんしん高齢者くらしの相談室	新任
監事	宇根 晴美	朱 晴	再任

## 2019年度 構成団体一覧

団体会員名			
1	(特) てみずの会	12	(特) 神戸西助け合いネットワーク
2	(認特) 東灘地域助け合いネットワーク	13	(特) 福祉ネットワーク西須磨だんらん
3	ユープくらしの助け合いの会	14	(特) ゆいまーる神戸
4	(特) 神戸ライフ・ケア協会ゆとり	15	(特) 福祉ネット星が丘
5	(特) サポートステーション灘・つどいの家	16	NPOひまわり会
6	(特) 花たば	17	(特) 西すず安心センター
7	鶴甲サポートセンター	18	富士見ヶ丘コミレス
8	(特) COM総合福祉研究所	19	(認特) 市民活動センター・神戸
9	(公) 神戸YWCA	20	(認特) はんしん高齢者くらしの相談室
10	神戸コミュニティラボ	21	すばる ー朱美ー
11	(特) リーフグリーン	22	ひょうご・まち・くらし研究所